

# 平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

(特定非営利活動法人 T o i T o i)

## 1 事業の成果

### (1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業並びに児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業

主に医療ケアを必要とされる児童の発達支援事業及び放課後等デイサービス事業を実施した。一日平均定員 5 名（最多平均 8 名）とし登録人数 24 名の子供たちに人工呼吸器や酸素・吸引、吸入、経管栄養管理、機能訓練、外出支援などの医療ケアと療養支援を提供することができた。

更にサービスの質の向上の為に看護職員と保育士等専門職員増員を行い、またサービス提供スペース拡充の為に 2 号店 pal を 3 月に開所した。スタッフの人材能力開発とし学習意欲を持ち貢献意思のあるスタッフに対し研修費の支援や勤務調整を図った。社内推薦枠に介護福祉士資格習得者を得ることができた。

看護学生育成の支援として 1 日のみであったが浦添看護学校 3 名の学生を受け入れる機会を得る事ができた。

### (2) 子供や親の居場所づくり

i) 親同士の交流の企画に演奏会開催やクリスマス会にアメリカ嘉手納基地生涯課の協力を得て日米交流を行うことができた。

ii) 日中一時支援事業 沖縄市契約

毎月 15 名程度の受け入れを行った。

### (3) 地域連携支援事業として、

i) 地域の方々との交流を深めるために沖縄市の協力を得てお野菜や石鹸を使ったカービング体験・油みそ作り・ジーマーミー豆腐作りを福祉文化プラザで開催し 20 名以上の方々に参加頂くことができた。

ii) 地元地域の連携として諸見自治会開催の餅つき大会へ積極的に協力参加を行えた。

iii) 地元地域の連携として諸見自治会開催グリーンデイに参加協力できた。

iv) 沖縄市協力のもと、障がい児童の運動会開催への参加協力を行えた。

v) 中部圏域医療ケア協議会、身体不自由児父母の会への遠足、福祉祭りでの作品展示や活

動報告による啓蒙活動を行った。

(4) その他の事業 販売機での収益

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費 の金額 (千円 )
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業並びに児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業	生活指導、社会適応訓練、相談及び援助、送迎サービス、文化活動、創作的活動、社会性を育むための地域交流（自治会交流・地域の保育園・介護施設との交流を4～5回/年）、生活力を育むための物づくり（土づくりから野菜作りなど苦労や工夫を体験する）などを実施した。	祝祭日を含む月～土（児童発達支援事業 8：30～17：00）（放課後等デイサービス事業：学校終了後～18：30） 5/31～2日間 強度行動障害支援者養成研修基礎 6/1 浦添看護学生実習受け入れ（3年生3名） 7/12 沖縄県相談支援従事者初任者研修 2名	沖縄市	10人	18歳以下の障害児 （*特例：20歳まで） 人数：10人	42164
子供や親の居場所づくり事業	レクレーションや交流の場・子育て支援・健全育成、障害児の兄弟や地域の子供たちの学習支援（社会性や生活力を育むための物づく	2回/年 7/14 一周年記念演奏会 12/21 日米交流クリスマス 日中一時支援	沖縄市	10人	18歳以下の障害児の家族や地域住民 人数：不特定多数	40

	りや異年齢交流、宿題を一緒に取り組むなど)を実施した。	事業として15人/月の受け入れ実施				
地域連携 支援事業	地域への啓蒙活動「障害児や子育てに関する講演会又は講習会」や「イベントの開催や参加」 (イベント:障害児を支える事業所が集いお祭り又は運動会を行う)など	9回/年 7/6 徳洲会小児科医師による感染症勉強会 7月～8月末 ファミリーサポーター養成研修3名 8/4.8/18 親子ふれあい教室(ジーマーミ教室) 親子ふれあい教室(お野菜カービング) 9月中の町小学校感謝会へ参加 11/10 まあ～る祭り参加 11/24wAになろうの会(コザ信金スタジアム) 12/4～12/6 福祉祭り(沖縄市役所) 1/5 諸見自治会餅つき大会参加	沖縄市 (イベント開催は沖縄県中部圏内とする)	5人	地域住民や教育機関など不特定	5

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の人数	事業費の 予算額 (千円)
物品販売事業	販売機の収益（収益の一割を日本財団へ寄付）。	随時	沖縄県内	9人	0